

事業所名

放課後等デイサービスHug-reen

支援プログラム

作成日

令和7年

1日

法人（事業所）理念		利用者が日常生活における基本的動作及び知識技能を習得し、並びに集団生活に適應することができるよう、事業所において、適切かつ効果的な支援を行います。					
支援方針		子どもたち一人ひとりの心に寄り添い、子どもたちが自分らしくいられる環境を目指します楽しく学べるプログラムを提供し、遊びと学びが交差する空間のなかで、子どもたち一人ひとりが心を躍らせる経験や感覚を大切にした療育を行います					
営業時間		9時	0分	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり○ なし
支援内容							
本人支援	健康・生活	基本的な生活習慣が身につくように支援していきます。手洗いうがい・着替え・排泄・食事、おやつ準備・あと片付け等放課後を気持ちよく過ごせるように支援していきます。					
	運動・感覚	バランスストーン・バランスボールなど様々な遊具や、運動を通じて、姿勢の保持や上肢・下肢の動作の改善を行います。また、音楽に合わせて体操・リトミック等もを行います。感覚面では、大画面タッチパネル教材を用いて目と手の協応を練習していきます。					
	認知・行動	空間・時間の概念の把握ができるように、イラストや時計・カレンダー等を用いてわかりやすく提示します。また、次は何をするのか1日のスケジュールを表示し、見通しをもって活動できるように支援します。					
	言語 コミュニケーション	ルールなどを絵やカードを使って視覚化していきます。言葉のインプットを多く行い、場面に合った言葉を使いコミュニケーションがとれるように支援していきます。					
	人間関係 社会性	カードゲームなど、ルールの理解が必要な遊びを、2から3人の小集団で行い社会性をはぐくみます。勝ち負けにこだわりすぎないように楽しく参加できるように支援していきます。					
家族支援		ご家族の困りごとについて（兄弟児についての相談も含む）は、いつでも話していただけるような関係の構築を目指します。月一回のペアレントトレーニングを開催し、同年代のお子さんを持つご家族同士のつながりも重視していきます。			移行支援		小学校から中学校に上がる際の不安や困り感が軽減するように、中学校と連携をとったり、必要とあらば、現在通われている小学校との情報の共有を図るなどし、利用児童がより自分らしく学校生活を送ることができるように支援します。
地域支援・地域連携		地域の福祉施設への訪問や地域のお祭りの参加など、地域社会とのかかわりを多く持ち、地域連携が取れるように取り組みます。			職員の質の向上		月1回の研修計画を実行し、知識量を増やしていきます。一人一人のお子さんと向き合い、将来の自立に向けて支援の幅を広げていきます。
主な行事等		お正月遊び、雪遊び、お花見散歩、綿菓子づくり、たこ焼きづくり、買い物ごっこ等					